

# NACHI

## 第121期 事業報告書

2002年12月1日から2003年11月30日まで

株式会社 不二越

# 株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

第121期(2002年12月1日から2003年11月30日まで)の事業の概況についてご報告いたします。

当期のわが国経済は、デフレの長期化、個人消費の低迷など厳しい状況が続く一方、アジア向けを中心とした輸出の増加や民間設備投資の回復など比較的明るい兆しがみられました。海外におきましては、アメリカ経済は回復基調にあり、また、中国、東南アジア経済も堅調に推移しました。

このような情勢のもとで、ナチ不二越グループは、複合型の事業経営という特長を活かし、顧客のものづくりのプロセスに対して、事業・技術のシナジーを発揮し、「ナチビジネス」を積極的に展開してまいりました。

そして、競争優位商品、基盤商品の販売・生産体制の拡充、企業間提携の推進、新商品の市場投入、製造面の改革による原価低減など、企業体質の強化に努めてまいりました。

この結果、当期の連結売上高は、1,466億円と前期に比べ9.5%増加いたしました。このうち、国内向けの売上高は1,011億円(前期比7.6%増)、海外売上高は455億円(同13.7%増)であります。

利益面につきましては、売上・生産の増加に伴う収益要因に加え、調達コストの削減や生産性の向上など損益分岐点の引き下げにとり組んでまいりました結果、当期の連結経常利益は62億円と前期に比べて41億円の増益となりました。これに、特別損失として海外子会社の営業権評価損などを計上し、当期純利益は18億円となりました。

当期の利益配当金につきましては、収益の状況、今後の事業展開などを勘案し、前期と同様、1株につき3円とさせていただきますと存じます。

今後の見通しにつきましては、円高の進行による輸出環境の悪化や企業間競争の一段の激化が予想され、また、主要需要業界の動向につきましても先行き不透明感がつまっており、経営をとりまく環境は、なお厳

しい状況が続くと予想されます。

こうした状況下で、当社は創業75年を機に、2004年度以降を経営の新しいステージと位置づけ、企業理念、経営ビジョンを見直すとともに、向こう3カ年の中期経営計画2006「ナチビジネスの展望」を策定いたしました。その目標達成に向けて、経営の各面でプロジェクト型の活動をすすめて、高精度、高機能、高信頼性をもつ商品ラインを中心に世界市場でナチビジネスを展開し、業績の一層の向上に努めてまいります。そして、世界のものづくりの分野で信認される「ナチブランド」を確立し、企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2004年2月

代表取締役社長

## 井村健輔



### 企業理念

#### ものづくりの世界の発展に貢献する

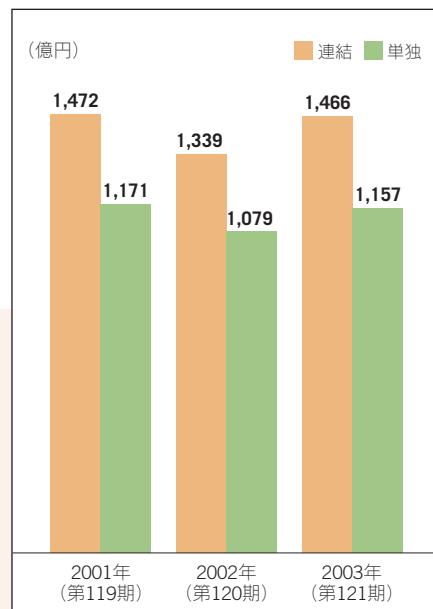
- 一、正反合 現象としては反対に見えるもの(正と反)も、より高い次元に立てば“合”に昇華する
- 二、有規無辺 基本のうえに立って(有規)、先見と創造性を限りなく自在に活用する(無辺)
- 三、楽其業大成 その業を楽しみ、精を出すことを通じて、人も事業も大成する

### 経営ビジョン

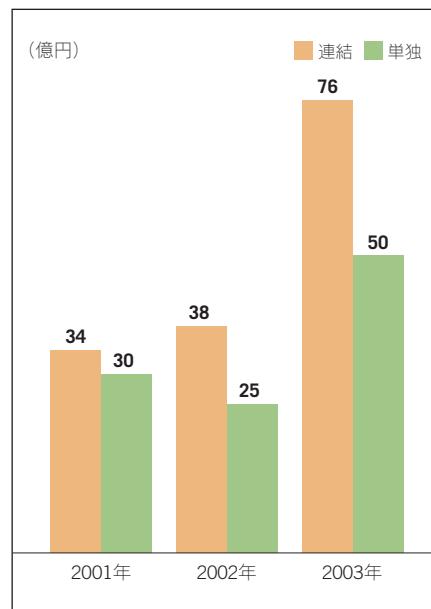
世界の機械産業分野において、シナジーを発揮して、ナチビジネスを展開する

## 業績の推移

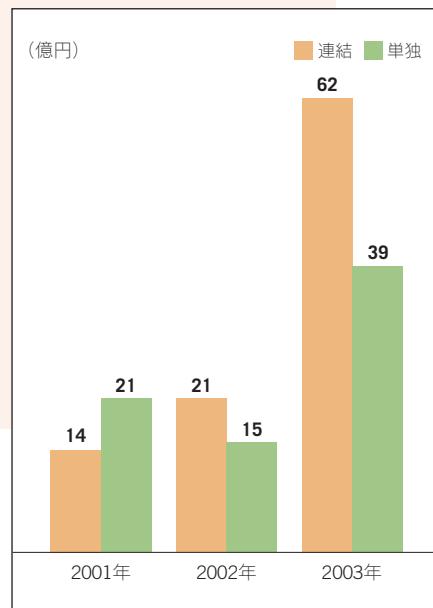
### 売上高



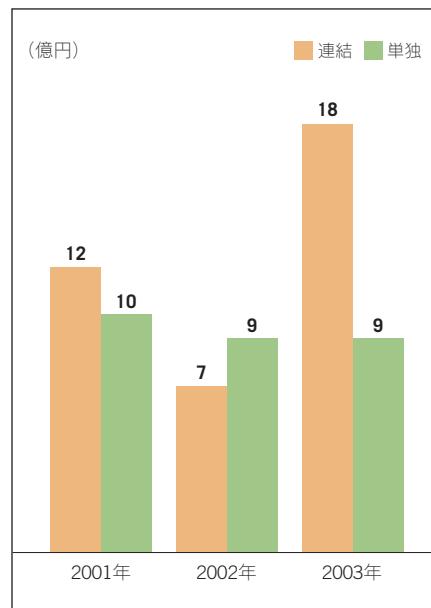
### 営業利益



### 経常利益



### 当期純利益



DEC.

#### QAラボが完成

NACHI-BUSINESS GalaxyにQAラボ (Quality Assurance Laboratory)を増設しました。品質保証に関する実験、評価、計測機能を充実し、商品開発・改良のスピードアップをはかります。

DEC.

#### ナチサプライヤーの集いを開催

品質・コストづくりを支える有力取引先を招き、調達方針の説明、優秀サプライヤーの表彰を行ないました。

FEB.

#### プレジジョン事業、自動車用油圧部品事業を強化

プレジジョン事業(微細加工、精密研削機械)を機械工具事業に統合しました。工具、マシンナリー、プレジジョンの技術・製造面のシナジーを発揮し、ユーザーの多様な機械加工ニーズに応えます。

自動車用油圧部品(カーコントロールバルブ)の需要拡大に対応し、「カーハイドロリクス製造所」を新設しました。

## NACHIグループの動き

2002  
DEC.

>>

2003  
JAN.

>>

FEB.

>>

DEC.

#### ベトナムホーチミン市に駐在員事務所を開設



JAN.

#### 流動研磨機「ジェットフィニッシャ」を発売

フェルール(光通信部品)などの微細穴の仕上げ加工用に、流動研磨法を適用した「ジェットフィニッシャ」を開発・商品化しました。従来のワイヤラップ法に比べ、加工コストを半減し、また、流動媒体を変えることで洗浄にも使用できます。



FEB.

#### シニア チーフエンジニア制度を新設

特定の技術領域で高い専門能力をもつ技術者を「シニア チーフエンジニア」として技術系専門職の最上位に位置づけ、商品開発・改良の促進とプロジェクト型の営業を展開します。

FEB.

#### 株主総会を開催

2月21日、富山全日空ホテルで第120期定時株主総会を開催しました。



**MAR.**

**㈱GPAエンジニアリングを設立**

エンジニアリングとサービス機能をもつ「㈱GPAエンジニアリング」を設立しました。㈱カシフジ、㈱神崎高級工機製作所との歯車加工事業に関する提携(GPA: Gear Production Alliance)を推進し、顧客のフルターンキー要求に応えます。

**APR.**

**NACHI Currentをリニューアル**

NACHI Currentを拡充し、事業・技術のシナジーの連環、複合型事業の特長をアピールしています。



**APR.**

**中国国際工作機械展覧会(CIMT)に出展**



**MAR.**

**中国のベアリング工場が稼働**

東莞建越精密軸承(中国広東省)のベアリング工場が完成し、生産を開始しました。

**MAY**

**「ハイパーデュアルホブ」を発売**

新しいコーティングにより、高能率、長寿命(従来比2倍)のドライ&ウェット加工を実現した、歯車加工用の工具「ハイパーデュアルホブ」を発売しました。



**MAY**

**ISO14001拡大認証を取得**

富山事業所、滑川事業所に続き東富山事業所がISO14001認証を取得しました。

**MAR.**



**APR.**



**MAY**



**MAR.**

**ハイスコーティングエンドミル「AGミルラフィング」を発売**

新開発の高合金ハイス、TiAlN系のAGコート、新刃先形状を採用し、高いコストパフォーマンスを実現したエンドミルです。幅広い加工機に対応し、金型や機械部品の高能率加工に最適です。



**MAY**

**「パワーマイスター」を発売**

ACサーボモータ、油圧ポンプ、オイルタンクを一体化し、コンパクトな油圧ユニットを高速デジタル制御する新油圧システムで、エネルギー損失1/10と高精度制御を実現します。



**MAY**

**富山事業所内に安全センターを新設**

防災、セキュリティ管理、災害時における救助、救急医療など、全社の安全管理体制を強化しました。



## JUNE

### NACHI COMPLEXをオープン

「NACHI-BUSINESS Galaxy」(NACHI Current、QAラボ)に開発オフィスと多目的ホール「Kohki Hall」を併設し、デモンストレーション&プレゼンテーションと教育・研修用の複合中核施設「NACHI COMPLEX」をオープンしました。



## JULY

### ナチ機能部品トップディーラー会を発足

ベアリングと油圧機器を扱う有力販売店45社を会員として、「ナチ機能部品トップディーラー会」を発足しました。

## AUG.

### 導光板用超精密金型加工機「ナノ・グルーバ」を発売

液晶モニターに使用される導光板用金型を高精度、高効率加工する超精密加工機「ナノ・グルーバ」を開発、シリーズ化しました。



2003  
JUNE >>

JULY >>

AUG. >>

## JUNE

### インドネシアに販売会社を設立

著しい経済発展が見込まれるインドネシアジャカルタに販売会社ナチインドネシア(P.T. NACHI INDONESIA)を設立しました。

## AUG.

### 上海汽車工業グループ(中国)と合併

中国の自動車業界をリードする上海汽車工業グループと、自動車用高機能ベアリングの合併生産会社を設立しました。中国でのベアリング供給体制を強化するとともに、中国市場でナチビジネスを展開してまいります。



## AUG.

### 那智わねい持株会を発足

「不二越共和持株会」と「不二越協力工場持株会」を統合し、「那智わねい持株会」が発足しました。

SEPT.

**チェコにベアリング生産会社を設立**

欧州のベアリング生産拠点としてチェコに新会社(NACHI CZECH S.R.O.)を設立しました。2005年末から生産を開始する予定です。



SEPT.

**工具再研削事業を強化**

工具再研削事業の中核拠点である(株)ナチ 関東東日本サービスセンターを移転、拡 充し、処理能力を1.5倍に増強しました。  
(住所: 神奈川県綾瀬市)

NOV.

**「NACHI-BUSINESS news」を創刊**  
技術情報誌「不二越技報」を一新し、「NACHI-BUSINESS news」を創刊しました。



NOV.

**韓国サムスン電子と第7世代大型ガラス基板搬送用ロボットを協同開発**  
液晶パネル製造ラインで使用する第7世代大型ガラス基板搬送用ロボットを、サムスン電子と協同開発し、平面表示パネル用ハンドリングロボット市場に本格参入しました。



SEPT.



OCT.



NOV.



SEPT.

**ナチブラジル創業30年**

ナチブラジルは創業30年を迎え、地域経済への貢献が高く評価され、モジ市から市民栄誉賞を受賞しました。



OCT.

**ミラノ・EMOショー(欧州国際工作機械見本市)に出展**



NOV.

**重可搬ハンドリングロボット「SC700」を発売**  
ハンドリングロボットとしては世界最大クラスの700Kg重可搬を実現し、生産ラインの自動化に威力を発揮します。



SEPT.

**バイメタルバンドソー「トルネード」を発売**

# 連結決算の概要

## 連結貸借対照表の要旨

(単位 百万円)

科 目	当 期 (2003年11月30日現在)	前 期 (2002年11月30日現在)
<b>( 資 産 の 部 )</b>		
<b>流 動 資 産</b>	<b>70,094</b>	<b>70,963</b>
現金及び預金	10,837	9,161
受取手形及び売掛金	29,341	28,170
たな卸資産	24,670	27,499
その他の	5,244	6,131
<b>固 定 資 産</b>	<b>72,865</b>	<b>76,960</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>55,069</b>	<b>57,423</b>
建物及び構築物	14,418	14,222
機械装置及び運搬具	31,167	33,442
土地	7,786	7,929
その他の	1,696	1,829
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>2,108</b>	<b>3,662</b>
<b>投 資 そ の 他 の 資 産</b>	<b>15,687</b>	<b>15,875</b>
投資有価証券	10,287	9,618
その他の	5,400	6,256
<b>資 産 合 計</b>	<b>142,960</b>	<b>147,923</b>

科 目	当 期 (2003年11月30日現在)	前 期 (2002年11月30日現在)
<b>( 負 債 の 部 )</b>		
<b>流 動 負 債</b>	<b>80,661</b>	<b>78,268</b>
支払手形及び買掛金	29,440	26,927
短期借入金	40,118	42,172
未払費用	5,256	4,767
その他の	5,845	4,401
<b>固 定 負 債</b>	<b>33,843</b>	<b>42,195</b>
社債及び長期借入金	19,839	27,141
退職給付引当金	10,112	10,864
その他の	3,891	4,189
<b>負 債 合 計</b>	<b>114,504</b>	<b>120,463</b>
<b>少 数 株 主 持 分</b>	<b>522</b>	<b>484</b>
<b>( 資 本 の 部 )</b>		
<b>資 本 金</b>	<b>13,346</b>	<b>13,346</b>
<b>資 本 剰 余 金</b>	<b>8,727</b>	<b>8,727</b>
<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>9,450</b>	<b>8,582</b>
その他有価証券評価差額金	2,404	1,881
為替換算調整勘定	△ 5,933	△ 5,522
<b>自 己 株 式</b>	<b>△ 63</b>	<b>△ 40</b>
<b>資 本 合 計</b>	<b>27,932</b>	<b>26,975</b>
<b>負債、少数株主持分及び資本合計</b>	<b>142,960</b>	<b>147,923</b>

## 連結損益計算書の要旨

(単位 百万円)

科 目	当 期 (2002年12月1日から 2003年11月30日まで)	前 期 (2001年12月1日から 2002年11月30日まで)
<b>売 上 高</b>	<b>146,651</b>	<b>133,986</b>
<b>営 業 利 益</b>	<b>7,664</b>	<b>3,843</b>
<b>経 常 利 益</b>	<b>6,201</b>	<b>2,100</b>
特別利益	106	669
特別損失	1,788	1,055
税金等調整前当期純利益	4,519	1,714
<b>当 期 純 利 益</b>	<b>1,813</b>	<b>783</b>

## 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位 百万円)

科 目	当 期 (2002年12月1日から 2003年11月30日まで)	前 期 (2001年12月1日から 2002年11月30日まで)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>15,434</b>	<b>8,674</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 3,914</b>	<b>△ 5,925</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 9,732</b>	<b>△ 5,757</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>1,765</b>	<b>△ 2,985</b>
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>8,079</b>	<b>11,038</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>9,844</b>	<b>8,079</b>

# 単独決算の概要

## 貸借対照表の要旨

(単位 百万円)

科 目	当 期 (2003年11月30日現在)	前 期 (2002年11月30日現在)
<b>( 資 産 の 部 )</b>		
<b>流 動 資 産</b>	<b>44,901</b>	<b>46,602</b>
現金及び預金	6,933	5,894
受取手形及び売掛金	21,807	22,093
たな卸資産	13,095	14,878
その他	3,064	3,735
<b>固 定 資 産</b>	<b>69,406</b>	<b>69,421</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>39,728</b>	<b>40,672</b>
建物及び構築物	10,241	9,827
機械装置及び運搬具	22,555	23,772
土地	5,623	5,652
その他	1,307	1,420
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>372</b>	<b>537</b>
<b>投 資 そ の 他 の 資 産</b>	<b>29,304</b>	<b>28,210</b>
投資有価証券	9,465	8,768
子会社株式及び出資金	14,152	14,041
その他	5,687	5,399
<b>資 産 合 計</b>	<b>114,307</b>	<b>116,023</b>

科 目	当 期 (2003年11月30日現在)	前 期 (2002年11月30日現在)
<b>( 負 債 の 部 )</b>		
<b>流 動 負 債</b>	<b>60,150</b>	<b>55,350</b>
支払手形及び買掛金	28,766	26,695
短期借入金	24,461	22,197
未払費用	3,614	2,906
その他	3,308	3,551
<b>固 定 負 債</b>	<b>24,091</b>	<b>31,333</b>
社債及び長期借入金	14,026	20,569
退職給付引当金	9,011	9,766
その他	1,053	996
<b>負 債 合 計</b>	<b>84,242</b>	<b>86,683</b>
<b>( 資 本 の 部 )</b>		
<b>資 本 金</b>	<b>13,346</b>	<b>13,346</b>
<b>資 本 剰 余 金</b>	<b>8,727</b>	<b>8,727</b>
<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>5,677</b>	<b>5,431</b>
<b>株 式 等 評 価 差 額 金</b>	<b>2,359</b>	<b>1,860</b>
<b>自 己 株 式</b>	<b>△ 46</b>	<b>△ 26</b>
<b>資 本 合 計</b>	<b>30,064</b>	<b>29,339</b>
<b>負 債 及 び 資 本 合 計</b>	<b>114,307</b>	<b>116,023</b>

## 損益計算書の要旨

(単位 百万円)

科 目	当 期 (2002年12月1日から 2003年11月30日まで)	前 期 (2001年12月1日から 2002年11月30日まで)
<b>売 上</b>	<b>115,796</b>	<b>107,950</b>
<b>営 業 利 益</b>	<b>5,084</b>	<b>2,576</b>
<b>経 常 利 益</b>	<b>3,975</b>	<b>1,580</b>
特別利益	85	554
特別損失	1,394	503
税引前当期純利益	2,666	1,631
<b>当 期 純 利 益</b>	<b>953</b>	<b>925</b>
前期繰越利益	2,170	1,953
<b>当 期 未 処 分 利 益</b>	<b>3,124</b>	<b>2,878</b>

## 利益処分

(単位 円)

科 目	当 期
当期未処分利益	3,124,396,094
これを次のとおり処分いたします。	
利益配当金	680,660,067
(1株につき3円)	
取締役賞与金	39,500,000
次期繰越利益	2,404,236,027

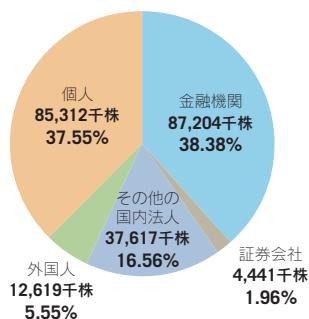
# 株式の状況 (2003年11月30日現在)

- (1) 会社が発行する株式の総数 600,000,000株  
 (2) 発行済株式の総数 227,193,436株  
 (3) 株主数 31,873名  
 (4) 大株主(上位7名)

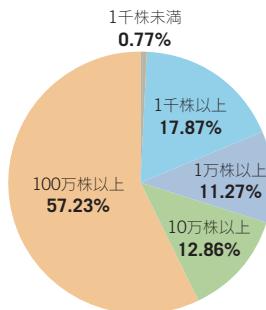
株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
トヨタ自動車株式会社	13,182	5.90
ナチ不二越従業員持株会	11,235	5.03
株式会社UFJ銀行	11,159	4.99
株式会社北陸銀行	11,159	4.99
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	9,662	4.32
那智わねい持株会	9,395	4.20
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,103	4.07

## (5) 株式分布状況

所有者別



所有株式数別



# 役員 (2004年2月20日現在)

\*取締役社長 井村 健 輔  
 取締役副社長 明石 光 生  
 取締役副社長 本間 博 夫  
 常務取締役 笠原 英 紀  
 常務取締役 長尾 正 弥  
 常務取締役 田中 幸 彦  
 常務取締役 飛弾野 文 英  
 常務取締役 柴 功 安

取締役 蓮野 博  
 取締役 伊東 承 平  
 取締役 野見山 諭  
 取締役 野上 彰  
 取締役 石黒 健 治  
 取締役 佐々木 誠  
 取締役 寺越 秀 夫  
 取締役 中河 清

常勤監査役 中野 直 人  
 常勤監査役 佐口 厚  
 監査役 井崎 邦 為  
 監査役 福島 栄 一

注：\*は代表取締役

# 会社の概要 (2004年2月20日現在)

設立	1928年12月21日	
資本金	133億円	
従業員数	2,622名	
営業項目	特殊鋼工具、超硬工具、精密金型、工作機械、超精密機械、ロボット、ロボットシステム ボールベアリング、ローラーベアリング、油圧機器、カーコントロールバルブ、特殊鋼、工業炉、コーテッド商品	
事業所		

富山本社	富山市不二越本町1-1-1 〒930-8511	☎076 (423) 5111
東京本社	東京都港区浜松町2-4-1(世界貿易センタービル25F) 〒105-6125	☎03 (3435) 5111
東日本支社	東京都港区浜松町2-4-1(世界貿易センタービル15F) 〒105-6115	☎03 (5403) 0450
北関東支店	群馬県太田市下浜田町1087-7 〒373-0821	☎0276 (46) 7511
営業所	北海道 東北(福島県)	
中日本支社	名古屋市名東区高社2-120-3(ナチ名古屋ビル) 〒465-0095	☎052 (769) 6811
東海支店	浜松市砂山町353-3(大協土地ビル7F) 〒430-0926 (2004年4月移転 新住所:浜松市海老塚1 〒432-6033)	☎053 (454) 4160
北陸支店	富山市石金2-3-60(ナチ北陸ビル) 〒930-0966	☎076 (425) 8013
西日本支社	東大阪市本庄西2-73-14(ナチ大阪ビル) 〒578-8522	☎06 (6748) 2510
中国四国支店	岡山市西古松2-2-30 〒700-0927	☎086 (244) 0002
九州支店	福岡市博多区山王1-10-30 〒812-0015	☎092 (441) 2505
富山事業所	富山市不二越本町1-1-1 〒930-8511 [工具・工作機械 ロボット ベアリング]	☎076 (423) 5111
東富山事業所	富山市米田町3-1-1 〒931-8511 [特殊鋼]	☎076 (438) 4411
	富山市中田3-2-1 〒931-8453 [油圧機器]	☎076 (438) 8970
滑川事業所	滑川市大掛176 〒936-0802 [プレジジョン カーハイドロリクス クリーンサーモ 精密成形]	☎076 (471) 2101
水橋事業所	富山市水橋伊勢屋193 〒939-3524 [ベアリング]	☎076 (478) 2098

## 主な関係会社

株式会社ナチ関東	NACHI CANADA INC.(カナダ)
株式会社ナチ関西	NACHI BRASIL LTDA.(ブラジル)
株式会社ナチ東海	NACHI EUROPE GmbH(ドイツ)
株式会社ナチ北陸	NACHI (U.K.) LTD.(イギリス)
株式会社ナチ九州	NACHI INDUSTRIAL, S.A.(スペイン)
株式会社ナチロボットエンジニアリング	NACHI CZECH S.R.O.(チェコ)
ナチ鋼材株式会社	NACHI SINGAPORE PTE. LTD.(シンガポール)
株式会社GPAエンジニアリング	NACHI INDUSTRIES PTE. LTD.(シンガポール)
株式会社ナチマシナリーエンジニアリング	P.T. NACHI INDONESIA(インドネシア)
株式会社ナチ東北精工	NACHI PILIPINAS INDUSTRIES, INC.(フィリピン)
株式会社ナチロジスティクス	NACHI TECHNOLOGY (THAILAND) CO., LTD.(タイ)
フジコシミサワホーム株式会社	NACHI (AUSTRALIA) PTY. LTD.(オーストラリア)
NACHI AMERICA INC.(アメリカ)	建越工業股份有限公司(台湾)
NACHI TECHNOLOGY INC.(アメリカ)	大成・NACHI油圧工業株式会社(韓国)
NACHI MACHINING TECHNOLOGY CO.(アメリカ)	上海不二越精密軸承有限公司(中国)
NACHI ROBOTIC SYSTEMS INC.(アメリカ)	東莞建越精密軸承有限公司(中国)

連結子会社 44社  
持分法適用会社 3社

# 株主メモ

決算期	11月30日
定時株主総会	2月
配当金受領株主確定日	11月30日(中間配当を行なう場合は5月31日)
名義書換代理人	中央三井信託銀行株式会社 〒105-8574 東京都港区芝3-33-1
同事務取扱所	中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4 ☎ 03 (3323) 7111 ☎ 0120-87-2031
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店、全国各支店
株式名義書換手数料	無料
ホームページアドレス	<a href="http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/">http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/</a>



不二越、不思議。  
Art in NACHI

わくわくする技術、  
それはアート。

“Art”を辞書でひくと 芸術、技術、技芸という意味があります。  
語源であるラテン語の“Ars(アルス)”には  
技術、スキル、ノウハウ、そして 美への憧憬が込められています。  
鍛え抜かれた肉体、高い精神から創り出される“技(わざ)”。  
演じるすべてがアートでありたい。

クルマ、飛行機、新幹線、ケータイ、デジタルカメラ、液晶テレビ、  
ロボット、キカイ、ミニショベル…。造る、回す、走る技術。  
something(何か)を生み出す “ものづくりの不二越、不思議。”  
2004年 Art in NACHI を提案してまいります。

**NACHI**  
株式会社 不二越  
[www.nachi-fujikoshi.co.jp](http://www.nachi-fujikoshi.co.jp)

2004年2月4日  
日本経済新聞掲載